

ショウベンノキ

Turpinia ternata Nakai

ミツバウツギ科
Staphyleaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 亜熱帯性の植物で、本県では「豊後水道域」の島に分布し、生育地は極めて希で、個体数も僅少。道路の拡幅や山林の伐採などにより、絶滅の危険性が高い。

県内分布 豊後水道域

分布域 四国 九州(長崎・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
台湾

生育環境 海岸の林縁，林内。

現 状 林縁に生育しているもので，たびたび枝切りされたものがある。

備 考 暖地植物。

ナンゴクミネカエデ

Acer australe

(Momotani) Ohwi et Momotani

カエデ科
Aceraceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地はごく希で、個体数も僅少。森林伐採や自然災害などによる生育地の減少が懸念される。

県内分布 九重火山群，祖母・傾山地

分布域 本州(奈良) 四国 九州(大分・宮崎)

生育環境 山地の林内。

現 状 ごく最近，「九重火山群」と「祖母・傾山地」で生育地が確認されたが，個体数は極めて少ない。

フシノハアワブキ

Meliosma pinnata (Roxb.) Walp.
subsp. *arnottiana* (Walp.)
var. *oldhamii* (Maxim.) Beus.

アワブキ科
Sabiaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地は狭い範囲に限定され、個体数も極めて少ない。森林伐採による消滅や生育地の環境変化が懸念される。

県内分布 日田低地・丘陵地，津江山地

分布域 本州(山口) 九州(熊本・大分)
台湾 中国 朝鮮半島(南部)

生育環境 丘陵地の林内。

現 状 成木は数本，幼樹もわずかし確認できていない。